

安全上のご注意

警告

- 煙が出ていたり、変な臭いがあるときは、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 落したり、キャビネットを破損した場合はすぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- コード類・プラグ類が傷んだり、水に濡れた場合は、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

ご使用になるとき

- 修理・改造・分解はしないでください。火災・感電の原因となりますので、点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。本製品を分解・改造をした形跡があると、保証期間内であっても保証対象外となる場合があります。
- 内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 水に濡らしたりしないでください。火災・感電の原因となります。水辺での使用はしないでください。
- 歩行中や、乗り物を運転しながら使用しないで下さい。交通事故の原因となります。
- 航空機内で使用するときは、航空会社の指示に従ってください。航空法で、離陸時に本機を使用することは禁止されています。指示に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

設置するとき

- 野外や風呂、シャワー室など、水のかかるおそれのある場所には設置しないでください。火災・感電の原因となります。
- 上に物を置かないでください。金属類や、花びん・コップ・化粧品などの液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。重いものを乗せると故障の原因にもなります。
- 本機は、振動の無い安定した場所に固定して設置してください。振動を与えると、故障の原因となります。
- 閉め切った自動車内、ストープなどのそばに設置しないでください。故障・火災・感電の原因になることがあります。
- 本製品を動作させながら移動・持ち運びをしないで下さい。故障・火災・感電の原因となります。

注意

- 温度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・ストープのそばなどに置くと、火災・感電の原因となる場合があります。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となる場合があります。
- 湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないでください。加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因になる場合があります。
- 移動させる場合は、本機の接続を全て外してください。接続したまま移動させると、火災・感電・故障の原因となる場合があります。

ACアダプターについて

- ACアダプターの電源プラグは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。
- ACアダプターを分解・改造・修理しないでください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプターの電源コードは、傷つけたり、延長するなどの加工をしたり、加熱したりしないでください。
- ACアダプターの電源コードは、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを乗せたり、挟んだりしないでください。
- ACアダプターの電源プラグの刃や、刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、ゴミやほこりを取ってください。火災・感電の原因となります。
- 通電中のACアダプターにふとんをかけたリ、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置かないでください。火災・感電の原因となります。
- 濡れた手でACアダプターの電源プラグを抜き差ししないでください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張って抜かないでください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプターは、指定のものを使用してください。指定以外のACアダプター・ケーブルを使用すると、火災・感電の原因となります。
- 長期間ご使用にならない場合は必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。万一故障した場合、火災・感電の原因となります。
- ACアダプターは本機以外の用途に使用しないでください。
- ACアダプターの電源はコンセントの奥まで確実に差し込んでください。確実に差し込まないと、火災・感電の原因となります。

バッテリーについて

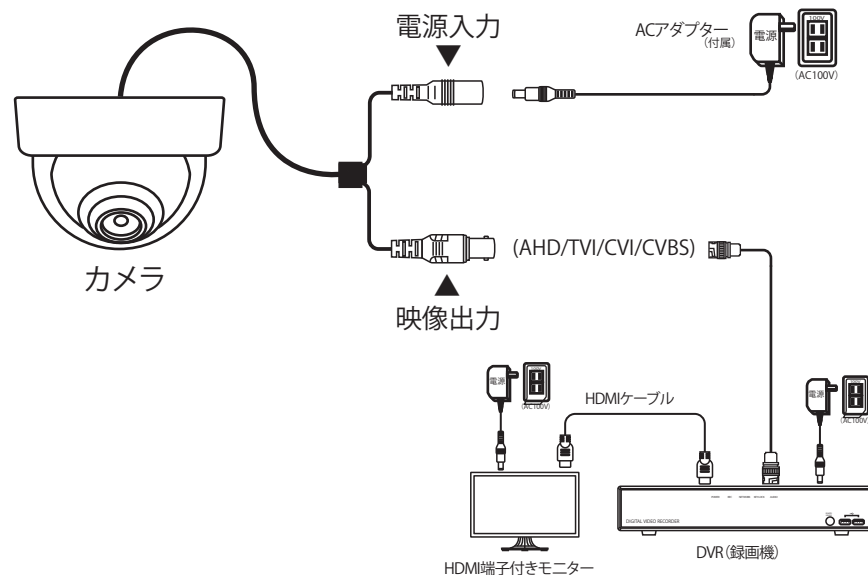
- 指定されたバッテリーパックを使用してください。指定以外のものを使用すると、破裂・発火の原因となります。
- バッテリーパックを加熱・分解・ショートしたり、火の中へ投入しないでください。破裂・発火の原因となります。
- バッテリーパックの近くに、金属や水気のあるものを置かない様にして下さい。電極（＋端子と－端子）に接触すると、ショートし、破裂・発火の原因となります。
- バッテリーパックが本体にしっかりと取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられていないと、火災・感電の原因となります。
- バッテリーパックを指定された充電方法以外で充電しないでください。破裂・発火の原因となります。

免責事項について

- 地震や雷などの自然災害および当社・販売店の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 本製品の誤動作・故障により発生した事故・トラブルに関して弊社及び販売店は一切の責任を負いかねます。

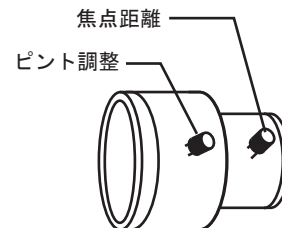
※本製品に該当しない内容も含まれることがあります

1 接続例



本構成は一例です。
設置環境や接続する機器により、必要な配線や接続方法は異なります。
本製品は500万画素カメラです。
接続するレコーダーやコンバーター等は800万画素対応の機器を使用してください。

2 レンズ調整



ドームケースを開くとレンズの調整が行えます。
レンズについているトリマーを緩めて調整を行ってください。

※注意
トリマーを緩めすぎると外れます、締めすぎるとネジ山が潰れますので注意してください。

メニュー設定

本機に対応したUTC機能搭載の機器からOSDメニューを操作、カメラの各設定が行なえます。

言語設定：日本語

| | |
|----------|--------|
| メイン設定 | |
| ビデオモード | ◀AHD▶ |
| フォーマット | ◀5M20▶ |
| 言語 | ◀日本語▶ |
| 露出 | ↓ |
| 日中&夜間 | ↓ |
| ビデオ設定 | ↓ |
| オーディオレベル | ◀9▶ |
| リセット | ↓ |
| 終了 | ↓ |
| 保存して終了 | ↓ |

言語設定：英語

| | |
|---------------|-----------|
| MAIN SETUP | |
| VIDEO MODE | ◀AHD▶ |
| FORMAT | ◀5M20▶ |
| LANGUAGE | ◀ENGLISH▶ |
| EXPOSURE | ↓ |
| DAY & NIGHT | ↓ |
| VIDEO SETTING | ↓ |
| VOLUME | ◀9▶ |
| RESET | ↓ |
| EXIT | ↓ |
| SAVE-EXIT | ↓ |

- ①ビデオモード (VIDEO MODE) ----- 出力する映像信号を選択します。
- ②フォーマット (FORMAT) ----- 解像度とfpsを選択します。
- ③言語 (LANGUAGE) ----- メニューの言語を選択します。
- ④露出 (EXPOSURE) ----- 光量調整をします。
- ⑤日中&夜間 (DAY & NIGHT) ----- 昼夜の切り替えについて設定します。
- ⑥ビデオ設定 (VIDEO SETTING) ----- 映像の彩度や反転について設定します。
- ⑦オーディオレベル (VOLUME) ----- AOCのマイク出力音量について調整を行います。
- ⑧リセット (RESET) ----- 全ての設定をリセットします。
- ⑨終了 (EXIT) ----- メニュー画面を閉じます。
- ⑩保存して終了 (SAVE-EXIT) ----- 変更を保存してメニュー画面を閉じます。

①ビデオモード (VIDEO MODE)

| | | |
|--------|-------|---|
| ビデオモード | ◀AHD▶ | 「AHD/TVI/CVI/CVBS」 適用する場合は「ENTER」で決定します。 |
|--------|-------|---|

②フォーマット (FORMAT)

| | | |
|--------|--------|---|
| フォーマット | ◀5M20▶ | 適用する場合は「ENTER」で決定します。 (本機はCVBS設定時、PALのみの選択となります) |
|--------|--------|---|

③言語 (LANGUAGE)

| | | |
|----|-------|---|
| 言語 | ◀日本語▶ | 日本語 ENGLISH ESPAÑOL (スペイン語) FRENCH (フランス語) |
|----|-------|---|

※万が一言語が変わってしまった場合は、メインメニューの上から3番目に移動し、[◀]もしくは[▶]で「日本語」を探してください。

④露出 (EXPOSURE)

| | |
|---------------|---------|
| 露出モード | |
| EXPOSURE MODE | ◀グローバル▶ |
| AGC | ◀中▶ |
| ANTI FLICKER | ◀OFF▶ |
| 戻る | ↓ |
| 終了 | ↓ |
| 保存して終了 | ↓ |

●EXPOSURE MODE
撮影環境に合わせて露出をコントロールするために、露出モードを切り替えることができます。
(本機はグローバル=標準露光モード固定です)

●AGC
イメージセンサーで受光した電気信号のゲインを自動調整して、映像の感度を最適にする補正機能です。暗所での感度増幅を行います。ノイズも増幅されます。

●ANTI FLICKER
撮影タイミングを調整し、フリッカー現象を抑えます。

⑤日中&夜間 (DAY & NIGHT)

| | |
|--------|------|
| モード | |
| IRライト | ◀外部▶ |
| 戻る | ↓ |
| 終了 | ↓ |
| 保存して終了 | ↓ |

●IRライト (MODE)

- ・外部 (EXT)
→搭載された外部CdSセンサーにより、環境に合わせて昼夜モードを切り替えます。
- ・カラー (COLOR)
→昼夜問わず、常にカラーで撮影します。
- ・白黒 (B/W)
→昼夜問わず、常に夜間モードで撮影します。(常時赤外線LED発光)

⑥ビデオ設定 (VIDEO SETTING)

| | |
|----------------|---------|
| VIDEO SETTINGS | |
| AWB | ◀オート▶ |
| 明るさ | ◀5▶ |
| コントラスト | ◀5▶ |
| SHARPNESS | ◀5▶ |
| 彩度 | ◀5▶ |
| NR | ◀5▶ |
| ミラー | ◀デフォルト▶ |
| 戻る | ↓ |
| 終了 | ↓ |
| 保存して終了 | ↓ |

●AWB
撮影環境の色温度に合わせて白色の色味を調整する機能です。
(本機はオート固定です)

●明るさ (BRIGHTNESS)
映像の明るさを調整します。

●コントラスト (CONTRAST)
映像のコントラストを調整します。

●SHARPNESS
隣接するピクセル間のコントラストを強調して映像をシャープにする機能の調整をします。

●彩度 (SATURATION)
色の濃さを調整します。

●NR
デジタルノイズ (映像内のざらつき) を補正する機能の調整をします。

●ミラー (MIRROR)
映像の反転や回転が行えます。

⑦オーディオレベル (VOLUME)

| | |
|----------|-----|
| オーディオレベル | ◀9▶ |
|----------|-----|

「0~9」
内蔵マイクのAOC出力音量レベルについて調整します。
(非対応機種は機能しません)